

## 審判委員会からの報告と提案

### 【大会運営に関して】

#### (1) 新型コロナウイルス感染症対策について

- 主審、副審を行う場合は、電子ホイッスルを使用するか、マスクの内側にホイッスルをくわえて使用する（ホイッスルカバーの使用も可）としました。
- ラインジャッジは、マスクを着用して行うものとしました。  
（選手権大会ではビニール手袋も使用したが、以後の大会では取りやめました。）
- 各コート第1試合の審判を担当するチームを、第3試合のチームではなく、第2試合の両チームで担当し、会場にいるチーム数の減少に努めました。
- ▲県総体2日目の審判割当てが、コートに入れ替えがないため2試合目以降は負けチームによる審判でと考えていました。しかし、1日目と同様に午前、午後に入れ替わりが行われると解釈するチームもあり、午後からの第4試合の審判担当がどこなのか混乱が起きました。わかりやすい文章で伝え、事前に確認する必要があったと反省しています。
- 県総体4日目は、例年であれば生徒コートオフィシャルをどこかの中学校生徒に依頼していましたが、今年度は決勝リーグに進出した4チームによる相互審判で行い、参加生徒の削減に努めました。
- 試合開始、終了時の両チームの挨拶は、エンドラインで行うのみとしました。（全中に合わせて適用）

#### (2) 各試合の審判担当について

大会初日・2日目（準々決勝を除く）までの審判については各チームにお願いをしています。審判ができないので交代をお願いする声も若干はありましたが、相手チームとご相談いただき、専門委員から交代審判を手配するケースは1件のみでした。  
今後も引き続き各顧問の先生方にも審判運営へのご協力よろしく申し上げます。

#### (3) 生徒による記録用紙の記入について

得点掲示のミスをなくすため、生徒による記録員を配置しています。その成果としては、今年度も得点掲示をめぐるトラブルは報告されませんでした。

ただ、記録用紙全ての記入を指導することは難しい状況でしたので、現時点では「得点チェック」「タイムアウトの回数記入」だけをお願いしております。そのため「サブ順やローテーションの間違い」などのトラブルには対処することができていません。これらに対処できるようにするためには公式記録となる記録用紙を全て記入できることが不可欠となります。段階的に「サブ順（ローテーション）の記入」「選手交代の回数記入」などを追加し、記録用紙全てを記入できるようになればと考えています。

それに向けて記録用紙の記入方法についての生徒研修会などの実施も検討して参りましたが、新型コロナウイルス感染症対策などを考慮すると実施が難しい現状です。記録用紙の記入については、最終的には記録用紙のすべて記入ができるようになることを目指し、各校でもご指導をお願いしたいと思います。各チームのご理解よろしく申し上げます。

また、生徒による記録は準々決勝までの試合とし、準々決勝以降は教員またはチームスタッフによる記録員をお願いします。

## 【審判員の人材育成について】

準々決勝以降の試合に審判員を割り当てするとき、1試合につき3名（主審・副審・記録員）の審判員を割り当てています。連続して審判に当たらないように割り当てをすると、最低でも1コートで6名、2コートあれば12名の審判員が必要となります。現在、専門委員会の中での審判委員の数は6名ですので、その他の審判員については他の委員から、または専門委員以外の依頼審判で担当しております。県総体の最終日には7名の依頼審判の協力を得て大会運営を行いました。

ただ、審判をされている方のチームが勝ち上がってくると審判員を割り当てることもできず、開催日によっては人数が不足することもありました。これらの状況を改善するためには、まず第1にはすでに審判資格をお持ちの方には、機会があれば大会2日目以降にもご参加いただき運営にご協力をお願いすること、第2には審判資格をお持ちでない方にも資格取得を勧め、中体連所属の審判員を増やすことが必要だと考えています。昨年度末に実施した県協会主催のBC級資格取得講習会では5名の先生に新たに資格取得していただきました。

また、県バレーボール協会と連携して講師を招いての審判研修を、春季大会最終日、県総体3・4日目に実施し、現在活躍していただいている審判員の方々のレベルアップ指導も実施しました。

審判委員会といたしましても「生徒やチームスタッフが精一杯やりきった充実した試合だった」と試合後に実感してもらえる試合を運営することを目標に、各試合の審判に取り組んでおります。各校顧問の皆様にも大会に参加するだけでなく、参加も含めて「みんなでいい試合・大会を創り上げよう」という思いを共有していただいて、審判運営へご協力よろしく申し上げます。

## 【ルールや取り扱いについての伝達事項】

- |   |
|---|
| <p>①（公財）日本中体連バレーボール競技部審判規則委員会<br/>2021年度 審判規則委員会の基本方針</p> <p>② 2021年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部における<br/>6人制ルールの取り扱いについて</p> |
|---|

どちらの文書も（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部HPの審判規則委員会のページにアップされている文書です。毎年6月中頃にアップされる予定です。一度ご確認いただき、ご活用ください。

また、毎年1～3月ごろに奈良県バレーボール協会では、ルールブックの注文販売も行っています。（今年度は変更なく発行なし）その他の時期でも日本バレーボール協会を通してネット購入も可能です。よろしければ各校でもご購入下さい。

審判に関わる大会運営やルールの取り扱いなどについて、ご質問がございましたら遠慮なく県中体連バレーボール専門部審判委員長 岡田 崇（携帯：090-1444-8072）までご連絡下さい。